3章 総合問題3

問題

[1]

- (1) 「人間を他の動物と明確に区別する特徴を探すこと。」(23字)
- (2) 「人間を他の動物と区別するものは何かと問いかけ続けることが人間と他の動物を区別する特徴であるというのでは物足りない、ということ。」(63字)

- (1) the search (探すこと)の文中での具体的な内容について考える。 the search と限定されているからには、すでに言及されている内容だと考えられる。よって、これより前の部分を見てみるとよい。 search の類語と言える find という動詞に注目すると、 $\ell.1$ の to find some trait that … from other beasts (我々人間を他の動物と明確に区別する特徴を探すこと)が、the search の具体的な内容であることがわかる。
- (2) まず、この下線部の英文がどのようなことを言っているのかを大ざっぱに見ておこう。 as S go(es) は「Sの標準からすると;世間一般のSとしては」という意味で、同種 のものの平均あるいは、標準と比べて話す場合に使われる。

Ex. As marriages go, it certainly wasn't dull.

(結婚としては、それはもちろん退屈なものではなかった。)(LDCE)

これを本文に当てはめれば、As unique qualities go は「unique qualities としては」ということになる。主節の主語 ours は our unique quality を指す。つまりこの文をそのまま日本語に直せば、「特有の性質としては、我々(人間)の特有の性質には望むべきものが多く残されている。」となる。~ leaves much to be desired とは、つまり「~は物足りない」ということである。ところで、ここで言う our unique qualityとは何であろうか。それはこの文章全体のテーマであって、この2つの段落を通して述べられている。この文章の論旨を簡単にまとめると「人間を他の動物と明確に区別する特徴は何かということがいろいろ言われているが、よく考えると、そのような問いを飽くことなく発し続けることが人間を他の動物と明確に区別する特徴ではないか」となる。そして、それでは人間を動物と区別する特徴としては物足りないが、それも仕方がないだろう、と言っているのである。

我々人間を他の動物と明確に区別している何らかの特徴を見つけることができなくても、 そのような特徴を見出そうという我々の決意を弱めることはなかった。ただ、我々はもっと 些細な区別に対してその違いを求めてきたようだ。例えば、人間は泣き叫ぶ唯一の動物であ る、顔を赤らめる唯一の動物である、ギャンブルをする唯一の動物である、などと書かれて いるのを読んだりする。ただし、非常に面白いのは、何か人間特有の特徴が確認されるかど うかという問題ではなくて、我々人間が違いを探すことに固執しているという事実である。 我々は「これが人間を動物と区別しているものだ。これがどうやら我々が決して動物ではないということを証明しているようだ。」と指摘して言うことのできる何らかの特質を、何が何でも見つけ出そうと思っているようである。

我々は明白なことを見過ごしてきた。「人間を他の動物と違う生き物にしているものは何か」という問いに対する答えは、その問いの中に隠されているのである。わかる限りでは、我々は他の種とは違う、願わくは他の種よりも優れていることを証明しようとする、地球上で唯一の生き物なのである。いかなるサルも、その新しい言語技能を用いて「自分は他のすべての動物とどのように違うのだろうか」と尋ねたりはしない。どんなイルカも、知る限りにおいて、旋回する曲芸を中断して、イルカは頭のてっぺんを通して呼吸する唯一の種なのだろうか、などと考え込んだりはしない。人間だけがそのような問いを発したり、さらにその答えに関心を示したりする。特有の性質という点では、上に述べた特質にはまだまだ物足りない面も多い。しかし特有の性質を求めるにあたっては、あまりえり好みもできまい。

注······

- ℓ . 9 \diamondsuit riddle n. 「謎;難問」
- ℓ . 11 \Diamond preferably adv. 「希望を言えば;もしできれば」
- ℓ . 13 \diamondsuit porpoise n. 「ネズミイルカ」
- ℓ. 14 ◇ acrobatic adj. 「曲芸の」
 - ◇ gyration n. 「旋回」
 - ◇ ponder ~「~を熟考する |
- $\ell.17$ \diamondsuit choosy adj. 「好みのうるさい」

[2]

解答 (1) c (2) a (3) c (4) c (5) b (6) a 解説

- (1) 「この法律は鉄道のシステムを変えることになる。」
 - O legislation = ① laws as a whole, ② making laws 「立法」
 - *Ex.* ① enact *legislation* (法律を制定する)
 - ② The major function of the Congress is *legislation*. (アメリカ議会の重要な機能は立法である。)
 - transform = change or be changed in appearance, form, or nature
 - a electrify = charge with electricity
 - **b** sell = hand over in exchange for money
 - c change = make or become different
 - **d** prove = show by evidence or argument that (something) is true or exists
- (2) 「エジソンのような偉大な発明家になるのが希望だったのにかかわらず、彼は不適格 だった。」
 - inadequate = not adequate; not sufficient; not equal to what is necessary

Ex. John feels inadequate to the task.

(ジョンはその仕事に向いていないと感じている。)

- **a** not good enough「十分には適していない」
- **b** too competent「有能すぎる」
- competent = having enough ability, skill or knowledge to do a piece of work or to do one's duties; equal to what is needed

Ex. He is a very competent doctor. (彼は非常に腕のよい医者だ。)

- c very clumsy「とても不器用な」
- O clumsy = awkward in movement, manner or shape; not skillful

Ex. The clumsy workman put his elbow through the window and broke it.

(その不器用な職人は窓にひじを突っ込んで壊してしまった。)

- **d** lacking in money「お金が不足して」
- O lacking = missing or not having enough of
- (3) 「彼女は私に借りていたお金を支払った。」
 - \circ compensate for \sim = make up for; make amends for; pay
 - a saved up < save up = put (money) in reserve little by little (in order to obtain something)</p>
 - $b \quad \text{spent} < \text{spend} \, \sim \, = \, \text{\textcircled{1}} \, \text{pay out (money)} \, \, ; \, \text{give in payment for things bought,}$
 - ② use up; exhaust, ③ pass
 - c made up for \sim < make up for \sim = compensate for; be a compensation for; give or do in place of
 - **d** wasted away with \sim < waste away with \sim 「 \sim で衰弱する」
 - O waste away = grow unhealthily thin, through illness, poor feeling
- (4) 「病室で私が見た患者は鎮痛剤を与えられていた。」
 - O painkiller = a medicine that reduces pain
 - a tired = needing to rest or sleep
 - **b** sleepy = feeling tired and wanting to sleep
 - c drugged < drug = give a drug
 - **d** excited = very happy and enthusiastic because something good is going to happen, especially when this makes you unable to relax
- (5) 「とにかくもう一度やってみるべきだ。」
 - O at any rate = ① whatever happens or may have happened, ② at least
 - Ex. 1 At any rate I'll never go there again with my brother.

(とにかくお兄さんとは二度とそこへ行かないぞ。)

2 This is not interesting, to me at any rate.

(これは面白くない。少なくとも私にとっては。)

- ※ at àny ráte と発音すると、「どんな rate (速度,率)でも」の意味になる。
- a on occasion = from time to time; once in a while; occasionally
- **b** in any case = whatever happens or may have happened; anyhow

- **c** by degrees = gradually; slowly
- **d** without fail = for certain; certainly

Ex. Come to the office tomorrow morning without fail.

- = Don't forget to come to the office tomorrow morning. (明日の朝必ず事務所に来て下さい。)
- (6) 「肉は今日では多くの人の食物の基本的な1つだ。」
 - fundamental = of basic importance
 - a a basic < basic = forming an essential foundation; fundamental
 - **b** an enjoyable < enjoyable = giving pleasure
 - c an interesting < interesting = arousing curiosity or interest
 - **d** a useful < useful = able to be used for a practical purpose or in several ways

[3]

「全訳」下線部参照。

我々が特定の新聞や(ラジオ)番組に慣れて、しばらくしてから、それらの型にはまった 内容を当然と考えてしまうことがよくある。 <u>@特定の新聞や番組にある程度慣れ親しむこと</u> は、もしその新聞や番組が提供してくれるものを容易に理解したいのなら、確かに必要であ <u>ることも多い</u>。しかし、もちろん、自分のお気に入りの新聞や番組が具体的に示す特定の世 界観に慣れるにつれて、その世界観は、結局は、多くの世界観の1つに過ぎないということ を忘れてしまう危険性が存在する。我々が民主主義国家において本当に注意を払い自分のも のの見方を持つ必要があるように、その危険性に注意を払い、自分のものの見方を持とうと 思えば、<u>@自分の好みでないと決め込んだ新聞</u>、番組の内容や編集方法に対するのと同じく らい、自分が慣れ親しんでいる新聞や番組の内容や編集方法に対しても批判的に目を向けな くてはならない。

H

 ℓ . 1 \diamondsuit We/get used to particular papers and programmes

and

(often) < , after a while, >

come to take their typical content for granted.

- $\ell.2$ O take \sim for granted = ① <u>fail to appreciate through over familiarity</u>, ② assume that (something) is true
 - cóntent = the things that are contained in something
 cf. contént adj. = happy or satisfied, vt. = satisfy; please, n. = happiness or satisfaction
- ℓ . 3 \diamondsuit what it has \angle to offer
 - it = a particular paper or programme
 - has の目的格が what に内在する先行詞で、has to do (…しなければならない) で

はない点に注意。

Ex. Parenthood is capable of producing the greatest happiness that life has / to offer.

(親であるということは、人生が与えうる最大の幸福をもたらし得る。)

- ♦ be to do: (if 節の中で用いられると) '意図・目的'を表す。
 - Ex. You must work hard if you are to succeed.
 - (もし成功するつもりなら、熱心に勉強しなければならない。)
- \diamondsuit come through to \sim = (of a message) arrive at; be received by < come to + through
- $\ell.4 \diamondsuit as \sim \lceil \sim \mathcal{E} \supset h\tau \rceil$
- ℓ.5 ♦ which: 先行詞は the particular way of looking at the world。
 - \diamondsuit embody \sim = give a tangible or visible form to (an idea or quality); express in a definite or concrete way
 - ◇ that: a danger と同格の名詞節を導く接続詞。
 - ◇ shall 《神あるいは権威の意志でそうなる》 → 「決まっている;必ずなる」
- ℓ . 6 \diamondsuit after all
 - ① [´ ← ´] (先行する文に対して、理由や意見を述べる時に用いて)「だって;何といっても;そうはいっても」(= all things considered; one must admit that)
 - Ex. Don't worry about it, after all, it's not very important.
 - (そんなことは気にするな。なぜなら、そんなに重要なことではないから。)
 - ② <u>[</u> <u>^</u> <u>^</u>] (意図・予想・計画などに反して)「結局; やっぱり」(= in the end; in spite of a previous statement or belief)
 - Ex. I thought I'd pass my driving test, but I didn't after all.
 - (運転免許試験に受かると思っていたが、結局落ちてしまった。)
 - ※ after all に at last; finally の意味はない点に注意。
 - ◇ alert = watchful; quick to notice and respond to danger or change。alert は意外 に出題されている。次の例文は適語適訳問題で出題された例。
 - Ex. Late at night, when I finish my horror novel and take the dog out into the yard, which is very dark, I am highly *alert*. (夜遅く, ホラー小説を読み終えて, 真っ暗な庭に犬を連れて行く時, 私は極端に用心深くなっている。)
 - ♦ as in a democracy we need to be (alert and independent)
 - as ~ 「~のように」
- \$\ell\$.7 O democracy = ① U a form of government in which all classes of people share in the government by choosing representatives. ② C a country having this kind of government, especially a country where there is freedom of thought and speech, as in the counties of the British Empire, France, and the United States
 - critically = carefully in order to judge what the good and bad aspects of something are
- ℓ . 8 \diamondsuit those = the content and methods

- ◇ which < we have decided > are not our kind〔連鎖関係詞節〕
- one's kind = the type of person or thing that one likes **盲点**

[4]

- (1) **d** ran
 - o run out = use up
- (2) a can afford = have enough money for
- (3) for: '目的'。
- (4) last
 - ○前文の We walked off the farm for good (私たちはその農場から永遠に立ち去った) を参考。
 - for good (= forever) は東大で頻出。
- (5) **b**
 - O Something beats me. = I cannot understand something.
 - vou:総称。
- (6) 私は何とか冗談をひねり出せて、かなり満足した。
 - quite = ① to the greatest degree; completely, ② to a certain degree; moderately 得意満面になっているのだから①の定義が文脈に合っている。
 - \circ manage \sim = succeed in producing (something)
- (7) **b**
 - a 彼女の顔に微笑が浮かんだが、それはほんの短時間しか持続しなかった。
 - O last = continue for a specified period of time
 - \bigcirc a minute = a very short time; a moment *cf.* one minute なら「1分間」。
 - **b** 彼女の顔に微笑が浮かんだが、それは痛みの表情とほとんど識別不能であった。
 - indistinguishable = not able to be identified as different or distinct
 - c 彼女は私の冗談を理解しているように見えなかったが、それにもかかわらず私に 向かって微笑んだ。
 - O at = towards; in the direction of
 - **d** 彼女は不満の表情を示し、そのため我々は別のことを話し始めた。
- (8) c
 - O not *one*'s idea of = not what one regards as

Ex. You two are not my idea of the perfect couple!

(君たち2人は私の理想とする似合いのカップルではない。)

- (9) a
 - O make a face = make a grimace
- (10) **a**
 - **a** ケイティーとその兄弟はクリスマスの後にその農場を去り、二度と戻ることはなかったが、それはナイジェルが 15 歳で学校をやめた後のことである。 $\rightarrow \ell$. 26

when we $\sim \ell$. 29 had to leave at fifteen を参照。

- b 母はケイティーに今言ったことを父に言わぬように命じた。なぜなら彼女は彼 が同意するかも知れないということを恐れていたから。
- O mention (to Dad) what she had said to her
- c 父は必死の思いで奥地に留まりたがった。なぜなら彼は自分の子供たちが自分 よりも農場で成功するであろうと悟っていたから。
- desperately < desperate = feeling great despair and ready to do anything
- **d** 母は奥地の夜空を以前ほどには愛していなかった。なぜなら彼女はあまりにも頻繁にそれを見てきたために、今やあまりに見慣れたものとなっていたから。
- e ケイティーが休みで帰省した時,彼女は母が過労であると思ったが,父は母の助けで状況が改善されると思いつつあった。
- \circ overwork \sim = cause (someone) to work too hard

(ケイティーとその双子の兄弟であるパトリックは、豪州内陸部の、奥地と呼ばれる半砂 漠地域の農場で暮らしている。今年、その地方は激しい干ばつに見舞われ、降雨が乏しく、 彼らの父の農場は生き残るため常にあがいてきたのであるが、本当の危機に直面している。)

パトリックと私が12歳になって家を離れて寄宿制の学校に入るまでずっと、馬が私たちの生活の中で一番大切なものであったが、最初の学期を終えて帰省した頃には、パトリックはオートバイにしか興味を示さなくなっていた。それ以降、彼は休みごとに父の古いオートバイを乗り回して過ごした。

父の馬、スモーキーは競売に出され、私は当時そのことで泣いたのであるが、それでもスモーキーは、残りの馬よりも幸運であった。スモーキーは干ばつの前に、まだ骨の周りに肉が付いていて、足取りに躍動感があるうちに出て行ったからである。父は馬の飼料が尽きた時に、残りの2頭を射殺した。しかし、馬はまだ羊よりも幸運であった。羊は――何百頭もいたのであるが――喉を切られねばならなかった。我が家では1頭に付き1発の銃弾が買えなかったからである。

「なぜ私たちが学校をやめて、馬を飼ってはいけないの。」と私は母に乞うた。

「学校の月謝は、お祖父様が特別にそのために残してくれたお金から出ているからよ。

それは他のことのためには一切使えないの。それからそのことを思い切ってお父様に言ってはだめよ。ひどく怒るから。」と母は答えた。

その頃までに父は、この土地にいる我々の誰にも未来はないことを悟っていた。父はパトリックと私がきちんとした教育を受けられるだけでも、我が家は大半の他の家よりも幸運であると思っていた。それが父が固執した唯一のことであった――すなわち私たちが父よりも成功して抜け出していくこと――悲痛と悲劇、裏切りと不成功がもたらした無力感から。

私たちはクリスマスの直後に農場を去り、二度と戻ることはなかった。それは、パトリックと私が14歳になった年のことである。

しかし、私たちがその休みにナイジェル・アーノルドと帰省した時には、それが最後の帰省になろうとは知る由もなかった。アーノルド一家は、我が家が一番親しくしている隣人であった。それが彼らの息子ナイジェルの最後の学期となった。彼らも我が家と同様の苦境に

あったが、彼らには彼らを救い出してくれる祖父の残してくれた金がなかった。このためにナイジェルは、15歳で学校をやめねばならなかった。通常は休みに車で帰省する時、私たちはとても陽気であったが、今回は誰もほとんど口をきかなかった。私は車窓から干上がった風景を見つめ、絶望的な気持ちで、何頭の羊が死なねばならないのだろうかと考えていた。

母はやつれ、私が記憶している姿よりもずっと痩せて小さくなったように見えた。母は私たちを家に迎えて心底喜んでいたが、一方で気短になっており、また少し涙もろくもなっていた。

母は就寝の挨拶を言いに私の部屋へ入って来て言った。「あなたたちが何をして過ごすことになるかはわからないけれど、随分とつまらない休みになるわよ、ケイティー、今のうちに注意しておいた方がよいでしょうから注意しておくけど。それからお父様は今の状況に長くは耐えられそうにないわ。もう1回何かがあったら、倒れてしまうでしょう。私はお父様の面倒を見ようと努めています。周囲のことがお父様の負担に少しでもならないようにと努めています。もっとも、どうすればこういった類のことを少しでも軽くさせられるのか、私にはわからないけれども。|

私は手を伸ばして母の肩をさすった。ああ、母はなんて骨ばっていたことか。「私たちのことは心配しないで。パトリックには少なくともオートバイがあるし、私も何かやることを見つけるわ。少しは学校の勉強だってやるかもしれないわ!」①私は何とか冗談をひねり出せて、かなり満足した。

母は顔をしかめたが、それは笑っているようにも見えた。「明日は少し何か焼いて作りなさい——少しはクリスマスの準備をしておいてもよいでしょうから。|

私は不満のうめき声を上げないように努めた。外の気温が 40 度という時のクリスマスの 焼き仕事は、私には楽しいものとは思えないからである。

「七面鳥はないのでしょうね。」

「ロースト・チキンよ、残念ながら。そのために2羽取っておいてあるわ。」

私が顔をしかめると母は言った。「羊でないだけでも感謝しなさい。」

母は窓際へ行き、外を見た。「以前は夜の空が好きだったものよ。星は、奥地で一番美しいものの1つだと思っていたの。でも今は、あの星々にはうんざりね。消えてくれたらいいのに。」と母は言った。

浄.....

- ℓ . 2 \diamond outback = a remote area, far from the coast (in Australia)
- ℓ . 3 \diamondsuit drought [dráot] = dry weather
- ℓ . 9 \diamondsuit which I cried about = about which I cried
- ℓ . 10 \diamondsuit flesh = meat
- ℓ . 11 \diamondsuit spring = the ability to jump upwards or forwards suddenly
- ℓ . 12 \diamondsuit still = nevertheless
- ℓ . 13 \Diamond hundreds and hundreds of: hundreds of の強調。
- ℓ . 16 \diamondsuit You know 「ねぇ,何しろ~だものね」話し言葉で、後続の表現を和らげたり、聞き手の理解を期待して、会話の始めに用いることがある。
 - ♦ the money (that) Grandpa specially left ...

- ℓ. 17 ♦ don't you dare mention …: 主語を伴う命令文。
 - \bigcirc dare (to) do = be brave enough to do
- ℓ. 20 ♦ that = to that degree; so 「それほど」。「それほど」がどの程度かは because 以下が示す。
 - cf. I like him all the better for his faults.

(私はその欠点のために、彼が(その分だけ)より一層好きだ。)

- the = by so much「その分だけ」
- ℓ . 21 \diamondsuit cling to \sim = hold on tightly to; refuse to give up

cf. clinch ~ (~を打ち曲げる;~にクリンチする)

- ◇that:同格の名詞節を導く接続詞。
- \Diamond do better than he had (done) and \sim
- ℓ . 22 \diamondsuit heartbreak = great sorrow that breaks the heart
- ℓ . 23 \diamondsuit betrayal = being betrayed < betray = be disloyal to; give away or sell to the enemy
- ℓ. 24 ♦ the year (that) Patrick and I turned ...
 - that:関係副詞。
 - turn = reach
- ℓ . 26 \diamondsuit home = to *one*'s home
- ℓ. 27 ♦ the Arnolds: the + 「姓」(複数形) = the whole family or a married couple.
- ℓ . 29 \diamondsuit help \sim (= \curlywedge) out = help \sim to get out of something
- ℓ . 31 \diamondsuit gaze at \sim = look fixedly at
 - ◇ dried-out「乾ききって」< out = completely
 - ♦ despairingly = in a way that shows despair
- ℓ . 33 \diamondsuit terrible = very bad
- ℓ . 34 \diamondsuit home = at *one*'s home
 - ♦ impatient = not patient; easily irritated
- ℓ . 35 \diamondsuit do with *oneself* = spend time; busy oneself
- ℓ.36 ◇ might as well ··· = do something because it seems best in the circumstances (though often reluctantly) 「···するのも悪くない」
- ℓ . 37 \diamondsuit bear \sim = endure; stand
 - ◇it:現在の状況を示す。38 行目の it も同様。
- ℓ. 38 ♦ blow = sudden shock or disaster 「殴打」
 - ◇ make it all easier on him 「彼に対する状況をもっと楽なものにする |
 - on 「~に対する」
 - all: 強意語。
- ℓ . 40 \diamond rub \sim = move with pressure and friction

- ♦ bony 「やせた;骨ばった」
- ℓ. 41 ♦ Patrick's got = Patrick has got₀ have got = have₀

 - might: 仮定法。'婉曲'。
- ℓ . 42 \diamondsuit grimace = unnatural twisting of the face
 - ⇔ grin = smile showing the teeth
 - ◇ can: '許可・軽い命令'。
 - ◇ bake = cook in an oven。何を焼くかは明示されていない。後続の chicken とも, 別の「パン・菓子類」とも解される。
- ℓ . 45 \Diamond groan = make a deep sound expressing disapproval; give a groan
 - ◇ Christmas baking when it's forty degrees outside: クリスマスで、外が 40℃ということは、南半球である。
- ℓ . 48 \diamondsuit roast = bake (ℓ . 42)
- $\ell.51 \diamondsuit \text{sick of } \sim = \text{tired of; disgusted with}$
- ℓ . 52 \diamondsuit they'd = they would

[5]

一解答

「**全訳**」下線部参照。

一般の人々が詳細な知識を欠く問題においては、それがどのような問題であれ、彼らの意見は誤ったものになりがちであるが、それは十分な知識を欠く個人の意見が誤ったものになりがちなのと同様である。④そのようなことはないと信じることは、知恵とは多くの無知を結び付けることによって得られると信じることに等しい。代数について何の知識も持たない者は、代数の問題を解くに当たって、自分と同程度の知識しか持たない隣人に助けを求めても無駄である。そして、⑥そのような無学な者1000万人の、満場一致の票決によって承認された解法は、たとえあったとしても1人の有能な数学者の解法に比較して、何の意味も持たないだろう。

注......

- ℓ.1 ◇ which: 先行詞は any matter。
- ℓ . 2 \diamond erroneous adj. < err vi. = be mistaken
 - ◇ as is the opinion …: as; than の後ろでは時に倒置が起こることがある。
 - \Diamond hold \sim = believe \sim
- ℓ.4 ◇ algebra n. = a branch of mathematics in which signs and letters are used to represent quantities「数学の一分野──そこでは記号と文字が用いられて量を表す」
 - cf. geometry n. < geo- (= earth) + metry (= measure)「幾何学」
 - ◇ call in = ask (someone) to come to help 「~を呼び込む」
- $\ell.5$ \Diamond approve \sim = agree to (officially); accept $\lceil \sim$ に賛成する」

- ◇ unanimous *adj.* = held by everybody 「全会一致の」 < un (= one) + animus (= spirit) 「心一つの」 *cf.* animate ~ (~に魂を吹き込む)
- ℓ.6 ◇ would: 仮定法。主語 (= the solution) が条件。「~によって認められる解答が仮 にあったとしても…」。
 - \diamondsuit count for nothing = be worth nothing 「何にとっても重要でない」 < count vi. = be important; matter 「勘定に入る」
 - \Diamond competent adj. = quite good (but not excellent); satisfactory cf. compete vi.

[6]

- A. When Krakatau *erupted* on August 27, 1883, the island exploded.
 - \circ The eruption was heard <u>4,600 kilometers</u> away.
 - A <u>steamship (ship)</u> was thrown two and a half kilometers away.
 - Forty-meter tidal <u>waves</u>, or tsunami, hit the shores of Java and Sumatra, destroying coastal towns and villages and killing <u>40,000</u> people.
 - The waves were still a <u>meter</u> high when they reached Sri Lanka, where they drowned one person.
- B. The details of the eruption are almost *incredible*.
 - A column of ash was sent 50 kilometers high and more than <u>18 cubic kilometers</u> of rock was blasted into the air.
 - Most of the *heavy* debris came down locally.
 - Ash fell as far away as Singapore, <u>840 kilometers</u> to the north, Cocos Island, <u>1,155</u> <u>kilometers</u> to the southwest, and on ships as far as 6,076 kilometers northwest.
- C. Finer ash and aerosol chemicals entered the higher <u>atmosphere</u> and caused unusual <u>sunsets</u>.
 - The ash and chemicals circled the equator in *thirteen* [13] days.
 - O Blue and *green* suns were observed.
 - A few months later the ash and gases had spread northward, causing vivid <u>red</u> sunsets.
 - O Unusual *sunsets* continued for three years.
- D. The layer of volcanic dust caused global temperatures to drop $\underline{1.2^{\circ}\text{C}}$ in the year following the eruption.
 - The dust filtered the sun's *radiation*.
 - O Temperatures did not return to *normal* until five years after the explosion.
- E. Only *the southern end (part)* of the island remained after the explosion, and it was completely lifeless.
 - O Previously it had been covered with a tropical rain forest.
 - Now it was covered with a layer of hot volcanic ash over <u>40 meters</u> thick.
 - The temperature of the ash was between 300 and 850° C.

Script |

CD 1 7 ~ 9

When Krakatau erupted on August 27, 1883, the island exploded and collapsed into the cavity under the sea. The eruption was so violent that it was heard 4,600 kilometers away. A steamship anchored near the island was thrown two and a half kilometers away. Tidal waves, or tsunami, looking like black hills in the sea, and rising to 40 meters in height, crashed upon the shores of Java and Sumatra, washing away coastal towns and villages and killing 40,000 people. The waves were still a meter high when they reached Sri Lanka, where they drowned one person, the last victim of the great Krakatau eruption. Thirty-two hours after the great explosion, the waves reached the western coast of Europe, now only centimeters high.

The details of the eruption are almost incredible. A column of ash was sent 50 kilometers high and more than 18 cubic kilometers of rock was blasted into the air. Most of the heavy debris came down locally, but ash fell as far away as Singapore, 840 kilometers to the north, Cocos Island, 1,155 kilometers to the southwest, and on ships as far as 6,076 kilometers northwest. The cloud of ash was so thick that the sky was completely darkened in the area near Krakatau for a day. Finer ash and aerosol chemicals entered the higher atmosphere and circled the equator in thirteen days. Blue and green suns were observed. A few months later the ash and gases from the eruption had spread northward, causing such vivid red sunsets that fire trucks were called out in several cities, including New York and New Haven, Connecticut, because they were mistaken for fires. Unusual sunsets continued for three years.

The layer of volcanic dust that caused these visual effects in the atmosphere also filtered the sun's radiation, causing global temperatures to drop 1.2 °C in the year following the eruption. Temperatures did not return to normal until five years after the explosion.

After the eruption, all that was left of the island was the southern end. Where before it had been covered with a tropical rain forest, now it was covered with a layer of hot volcanic

ash over 40 meters thick. Since the ash was between 300 and 850 °C, all life on the island had been destroyed. Rakata was left completely sterile. (384 words)

1883年8月27日にクラカタウ島が噴火した時、この島は爆発して海面下の空洞に陥没した。噴火は非常に激しかったため、4,600 キロ離れたところでもその音が聞こえたほどだった。島の近くに錨を下ろしていた汽船は2.5 キロ先まで吹き飛ばされた。津波は海の黒い丘のように見え、40メートルの高さまで立ち上がり、ジャワとスマトラの海岸にぶつかって、沿岸の町や村を押し流し、4万人の死者を出した。波はスリランカに達した時にもまだ1メートルの高さがあり、そこで1人が溺死した。その人はこのクラカタウ島の大噴火の最後の犠牲者だった。大噴火の32時間後、波はヨーロッパの西岸に達したが、その時にはわずか数センチの高さになっていた。

噴火にまつわる細かな事々は、信じがたいほどだった。灰は円柱状に50キロの高さまで送り上げられ、18立方キロメートル以上の岩が大気中に噴き出された。重い岩屑のほとんどは地元に落ちてきたが、灰は840キロ北のシンガポール、1,155キロ南西のココス島、6,076キロ北西の船にまで落ちてきた。灰の雲は非常に厚かったため、クラカタウ島付近の地域の空は、1日中真っ暗だった。より細かな灰や噴霧状の化学物質は、上方の大気圏に入り、13日で赤道を一周した。青や緑の太陽が観察された。数カ月後に、噴火の灰とガスが北の方へ広がると、鮮やかな真っ赤な夕日が見られたため、ニューヨークやコネチカット州ニューへイブンなどのいくつかの都市では消防車が呼び出されたほどだった。日の入りの異常は、3年間続いた。

大気圏にこうした視覚的な影響を起こした火山塵の層はまた太陽放射を濾光したため、噴火後の1年間、地球の気温は摂氏1.2度下げられた。気温は、噴火後5年経つまで、通常に戻らなかった。

噴火後、島で残ったのは南端だけだった。以前は熱帯雨林で覆われていたところが、その時には厚さ40メートル以上の熱い火山灰層で覆われていた。灰は摂氏300度から850度あったので、島の上のあらゆる生命は潰滅されてしまっていた。ラカタはまったく不毛の地として残された。

注.....

- ℓ.1 ◇ collapse 「つぶれる;崩れる」 break down, cave in, fall down は同意語。
- ℓ.3 ◇ steamship 「汽船;蒸気船」
- ℓ.5 ◇ crash 「(ぴしゃっと、ぺちゃんこに) 砕ける; すさまじく衝突する」
- ℓ.7 ◇ drown ~ 「~を溺死させる」自動詞の場合、「溺れ死ぬ、溺死する」の意味。自動詞でも他動詞でも「溺れ死ぬ」ことを表すので、単に「溺れる」は nearly drown [be nearly drowned] のように言う必要がある。He was drowned to death. は意味が重複しているので不可。
- $\ell.10$ \diamondsuit incredible 「信じられない;途方もない」
 - ◇ column「柱;円柱」

- ℓ. 11 ♦ blast ~ 「~を打ち上げる;~を飛び立たせる」 e.g. blast a rocket into space (宇宙にロケットを打ち上げる)
- ℓ. 12 ◇ debris「破片;残がい」発音は [dəbrí:] で s は読まない。

 Ex. A piece of debris broke off from the external fuel tank.

(外部燃料タンクから1つの破片がはがれ落ちた。)

- ℓ. 15 ♦ aerosol「煙霧質」
- ℓ. 17 ◇ northward「北方へ」(= to the north)
- ℓ. 19 ◇ A be mistaken for B 「AがBと誤解される」
 - Ex. Nationalism is easily mistaken for patriotism.

(国家主義は愛国主義であると勘違いされやすい。)

- ℓ . 22 \diamondsuit filter \sim \lceil \sim ϵ \bar{k} \bar
- ℓ. 27 ♦ sterile「不毛の」barren, infertile が同意語。

添削課題

解答例

I think life will be more difficult for most Japanese people of my generation, largely because of the changes in the balance of different age groups among the population. The number of elderly people is increasing and the number of working-age people is decreasing. The burden for supporting society increasingly falls on a smaller number of people. (57 words)

解説

State your opinion clearly at the start and then explain it. Statistics would provide useful support for a question like this, but since you have no access to research data, generalizations will do.

E3JS/E3J 選抜東大英語 東大英語



会員番号 氏 名	
----------	--